

令和7年度 第2回学校運営協議会議事録

開催日時	令和7年11月17日（月）15時から16時30分
開催場所	本校会議室
出席者（委員）	佐藤会長、奥村副会長、室留委員、染川委員、上垣委員、池田委員
出席者（本校）	佐々木校長、元田教頭、中井事務長、中谷首席、谷浦教諭（進路指導部）、立入書記
傍聴者	なし
協議資料	なし

議題等
校長挨拶、会長挨拶、授業参観に関する協議、意見書について、学校現状報告 その他
協議内容（意見の概要）
<div>授業参観に関する協議</div> <p>委員より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業を久しぶりに見たが、落ち着いた授業が行われていた。</li> <li>・授業を見たところ、どのクラスの生徒も授業態度が良かった。</li> <li>・若い教員もしっかり授業を行っており、よかった。可能であれば体育も見学したい。</li> <li>・落ち着いて学習に取り組んでいる姿が見られた。少人数だと質問などしやすい雰囲気ができている。</li> <li>・ICTを活用して上手く授業ができていた。生徒も数秒で指示が通っていた。</li> <li>・ICT使用の際、生徒が考えたことが共有できるなど、学習ツールなどを使うとさらに良いと思う。</li> <li>・板書については、授業目標を明確に示しておくなどの工夫が必要である。</li> <li>・全体としては静かに授業を受けている印象があり、感心した。</li> <li>・教員の言葉遣いが丁寧であった。</li> </ul> <p>会長より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の授業への取り組みに工夫が感じられた。</li> <li>・授業案を毎回書くのが望ましいが、実態はそうはいかない。AIも取り入れるなど、授業案の参考にされたい。</li> <li>・動機づけを学習者にどのように持たせるかが、難しい。高校に進学したときの目標が明らかになれば、学習意欲のさらなる向上に繋がる。</li> </ul> <p>(校長より補足)教員は、効果的、最適な場面で板書をしたり、ICTを使ったり、場面ごとに最適なツールを使って授業を実践している。</p>

意見書について

(教頭より)前回に引き続き、意見書はなし。

## 報告

学校状況報告：全体について(教頭)

- ① 79 期生修学旅行(10/29～11/1)の実施報告。
- ② オープンスクール代休日に保育園の年長児をグラウンドに招き野球教室を開催。
- ③ 芸術鑑賞(1 年)の実施報告。

学校状況報告：生徒指導状況について(首席)

- ・遅刻生徒数が増加傾向にある。進路決定後に 3 年生の遅刻が増えることが多いが、ここ 2 年間は 1 年生の遅刻が一番多く、指導方法に工夫が必要であると感じている。
- ・自転車通学における運転マナーについて、苦情が来ることもある。
- ・身だしなみ指導の工夫についても検討中である。

学校状況報告：進路指導状況について(教諭)

- ・公募制推薦を 30 名ほどが希望している。
- ・総合型選抜(プレゼン/小論文などを用いる入試方式)の希望が多く、35 人ほどが合格（うち 1 名は、兵庫教育大学合格）。
- ・指定校推薦を希望している生徒も多い。
- ・専門学校志望は 60 名で、続々と合格している。
- ・就職も順調に決まってきている。

その他

- ・高校入試におけるオンライン出願試行の実施状況と中高連携についての御礼
- ・令和 10 年度入学者選抜からの中高連携の在り方について
- ・地域貢献活動について、地域福祉の集いではアコースティック音楽部が、にぎやかに楽しく演奏した。子ども食堂へ本校生徒がボランティアとして参加した。